

令和6年度鯖江商工会議所青年部 政策提言

「さばえ移住定住特設サイト」の創設

～これから先もたくさんの人で溢れるまちとなるために～

目次

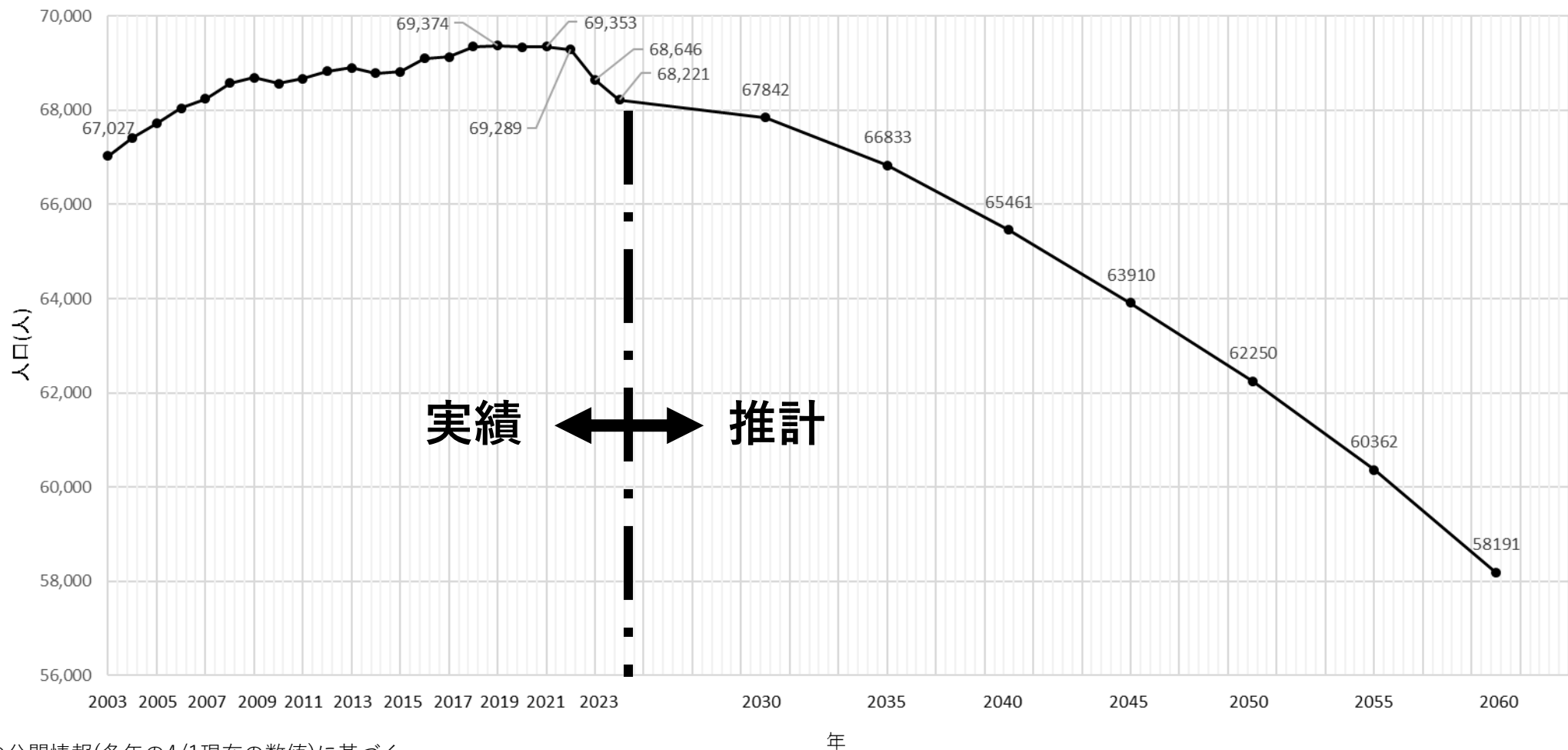
● はじめに	P3
● 提言の背景	P4
● 自治体アンケートの実施	P7
● 訪問インタビューの実施	P10
● アンケートとヒアリングから分かったこと	P11
● 風会議の実施	P12
● 風会議から導き出した方針	P14
● 他市の移住定住特設サイトの状況	P15
● さばえ移住定住特設サイトの構想	P18
● 1月例会の実施	P21
● ブラッシュアップ案	P23
● 完成したサイト案	P24
● 最後に	P25

令和6年度の鯖江 Y E G 政策提言委員会では、さばえの関係人口の増加をテーマに活動して参りました。

今年度の活動では、他の多くの自治体へアンケートを取り、そこからピックアップした自治体へ直接訪問して学びを得ました。

これらの活動から得た知見に、鯖江 Y E G のメンバーの意見を加え、ひとつの政策案としてまとめましたので、ここに提言いたします。

鯖江市の人口はコロナ禍を経て急減し、今後も減少する見込みである。

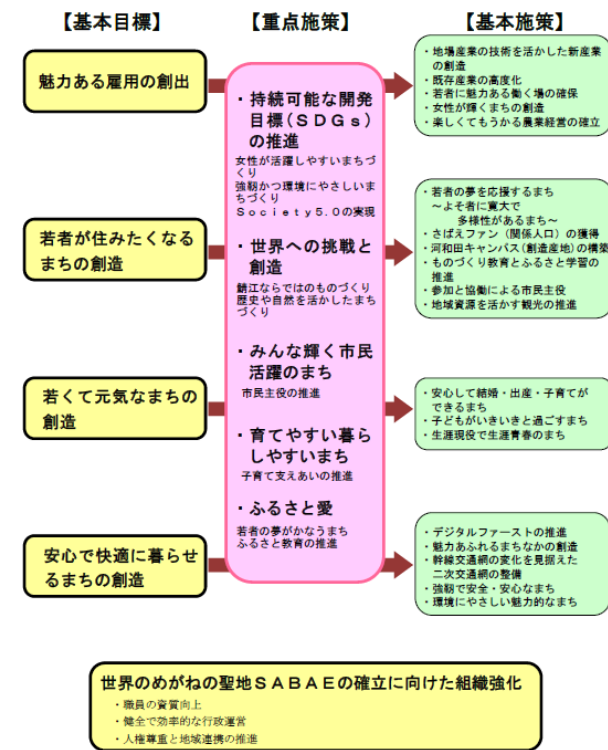


※実績値は鯖江市の公開情報(各年の4/1現在の数値)に基づく
 ※推計値は「第2期鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」より取得

鯖江市は、基本施策の中で、すでに様々な人口増加施策を実施している。



世界のめがねの聖地SABAEの確立に向けた
4つの基本目標とSDGsの推進をはじめとする5つの重点施策と
19の基本施策



相談受付

お気軽にご相談ください

交通費支援金

1人あたり最大 **1万5千円**（年1回まで）

移住支援金（東京圏型）

1世帯あたり **最大100万円+子育て加算**

移住支援金（全国型）

1世帯あたり **最大25万円+子育て加算**（全国どこでも対象!!）

さばえ応援1

県外から移住で **もっとサポート!**

東京から 最大 300万円	東京以外から 最大 35万円
-------------------------	--------------------------

他の住宅・就業サポートと合わせて
最大 **440万円**を支援!

詳細は募集Q&Aコードからご確認ください。【相談窓口】鯖江市役所 総合政策課 0917-79-53-2263



それにも関わらず、人口減少に歯止めがかかっていない。



人口減少がもたらす自治的・経済的な問題は大きい。



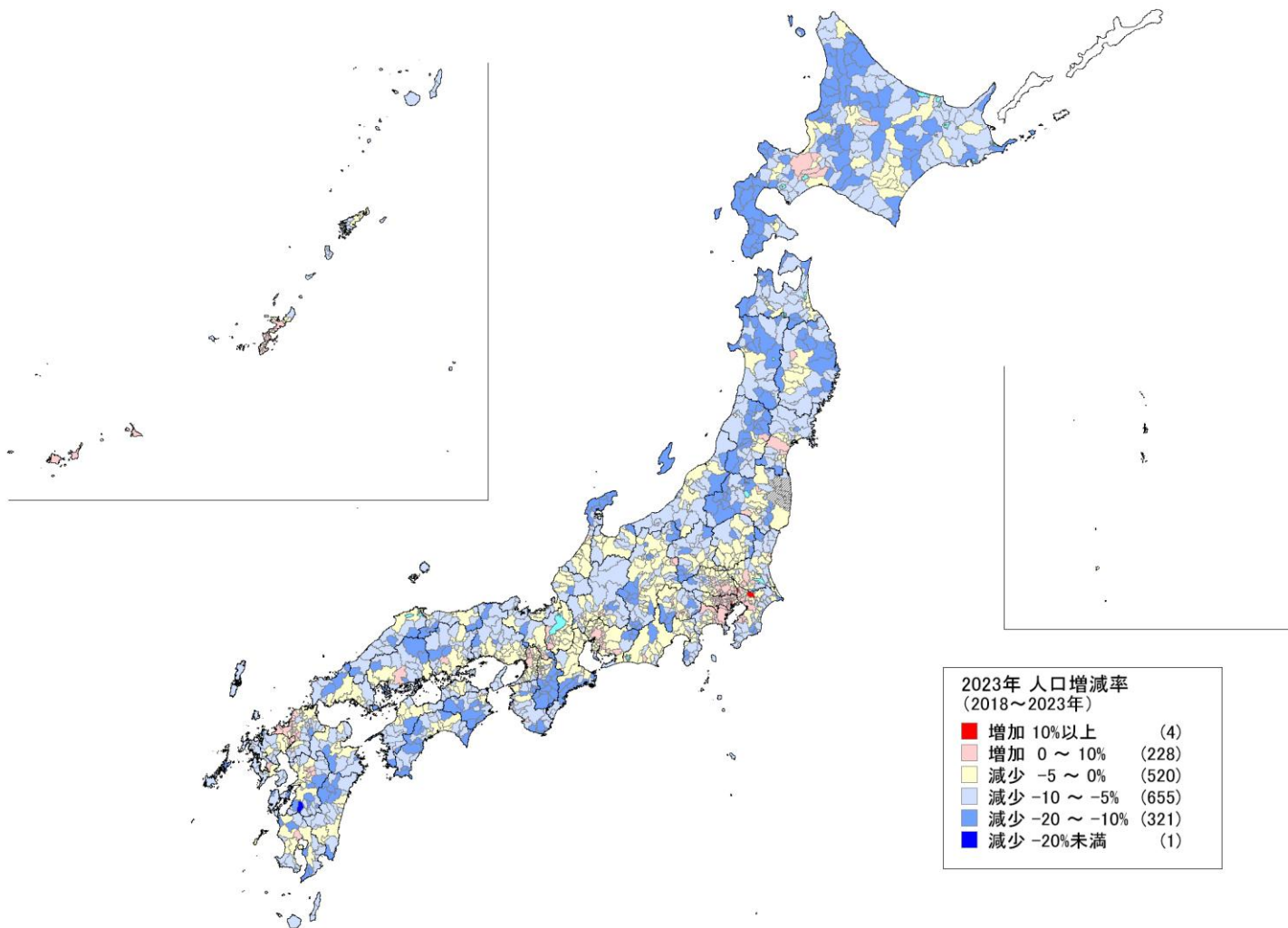
鯖江 Y E Gをはじめとする鯖江の事業者にとって看過できない問題である。



鯖江 Y E Gが、鯖江の人口問題に関する提言をすることで、
さばえと鯖江 Y E Gを未来につなぐ一助とすることを提言の目的とする。

一方で、地方において、僅かながら人口が増加している地域も存在する。

その違いは何であろうか



他の自治体から学びを得るため、自治体アンケートを実施した。

回答数： **202** / 300

【鯖江市の回答】

- ① 2021年～2023年の3年間で「定住人口」はどのように変化していますか？ 減少している
- ② ①の要因は何ですか？ 自然減、転出
- ③ ①の期間以前と比べて、現在は「関係人口」は増加していると思いますか？ 僅かに増加していると思う
- ④ 関係人口増について、成功した要因となる施策のトップ3は何だと思いますか？
1位：まちづくり構造
2位：教育支援の充実
- ⑤ ④の施策を地域外の対象者に伝えるために効果的だった手法は何だと思いますか？ 他団体の事業との連携
- ⑥ 関係人口減について、うまくいかなかった要因は何だと思いますか？
1位：産業支援
2位：観光施策
3位：まちづくり構造
- ⑦ 関係人口を増やすために今後力を入れていきたい施策のトップ3は何ですか？
1位：産業支援
2位：観光施策
3位：まちづくり構造
- ⑧ 関係人口を増加させるために行っている施策のうち、他の自治体にはないと思われる最も特徴ある施策とその概要を教えてください。 さばえのものづくりファン創出事業*
- ⑨ ご記入された自治体名(または自治体コード)及びご担当者様を教えてください。
- ⑩ 人口問題に関する施策について、個別に訪問インタビューをさせて頂けますか？

*さばえのものづくりファン創出事業
県外で、ものづくりを志す若者が、田舎で生活しながら職人を体験できる、特別なプログラムを開催して、訪れる若者が産地や技術に興味を持ち、産地の人々と関係性を築き、再び産地に訪れてもらうための下地を作るとともに、産業観光を推進する若者団体への加入へと促し、関係人口を増加させるツアーを実施する。



要約

特殊な施策を行っているとはまでは言えない
(鯖江市も同様の取り組みを同程度行っていると考えられる)

- **80%以上**の自治体で「定住人口」が**減少**している
- 減っている理由の**50%以上**は「**自然減**」、次いで**約30%**が「**転出**」である
- **70%近く**の自治体で「**関係人口**」は**増加**している
- 関係人口増加に寄与した取り組みのツートップは「**観光施策**」「**移住・定住支援**」
- 取り組みを地域外の人に伝える手法として効果的だったのは、**50%以上**が「**SNS・サイト充実化**」
※「その他」の中に「移住定住特設サイト」「ふるさと納税」「SMOUT(移住者マッチングサイト)」
- 関係人口を増加できなかった理由の**約35%**が「**施策内容が不十分**」、**約30%**が「**広報力不足**」
- 今後力を入れたい施策のツートップは「**観光施策**」「**移住・定住支援**」で、「**民間活力導入**」の割合が増えている
- 特徴ある施策としては、体験を通して関心を持ってもらう「**体験系**」のものが多く、次いで「**特産品**の生産や販売に関するもの」や「**スポーツイベント**」、「**アンバサダー活動**」等の施策が多かった

施策が対象となる人にうまく伝わったかどうか明暗を分けたのではないかな

訪問インタビュー可能と回答のあった自治体に行ってヒアリングを実施

①長野県伊那市



②岐阜県恵那市

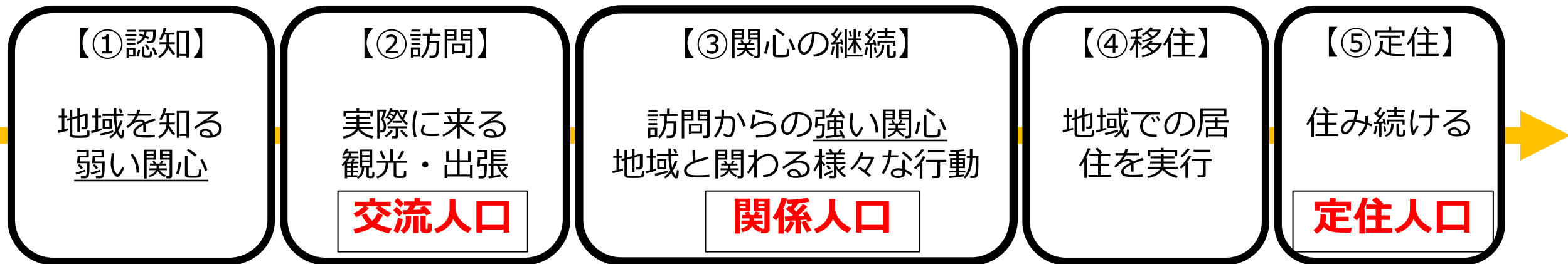


③静岡県伊東市



【訪問インタビューから分かった3市の共通点】

- ① 認知→訪問→関心→移住という流れを「点」ではなく、「線」で結ぶように施策を充実させている。
- ② ターゲットを移住候補者に絞り、分かりやすい指標で認知させ、関係人口化しやすくしている。
- ③ 市の公式サイトとは別に、移住定住の特設サイトを整備している。



地方移住に興味を持った人を
「**さばえの関係人口**」にするための仕組
みが必要

関係人口の創出に「**ウェブサイト**」の力
が大きいことがアンケートから分かった。

- ・ 定住人口・・・その地域に住んでいる人々 ≡ 居住人口
- ・ 交流人口・・・その地域に一時的に訪れる人々
例：観光客、出張者
- ・ 関係人口・・・その地域と継続的に多様に関わる人々
例：【ファンベース】
ふるさと納税をしている人、
ある地域が好きで何度も旅行している人
地域イベントに参画している人

【仕事ベース】
副業やリモートで、その地域の仕事を、他地域で行っている人
定期的に短期滞在して、他地域の仕事を、その地域で行っている人



アンケート及びインタビューを踏まえ

2024年7月16日に鯖江市職員と鯖江YEGとの意見交換を実施
業種別のグループに分かれ、2つのテーマで議論を交わした。

議題1：皆さんのお仕事で、鯖江に増えてほしいのは

- ・ 観光客
- ・ 出張者
- ・ 家を建てたい人
- ・ 大企業
- ・ 子育て世代
- ・ お金持ち
- ・ 外国人労働者
- ...

どんな人たちですか？

議題2：その人を呼び込むには

- ・ SNSでの発信
- ・ ホームページの刷新
- ・ 都心部の人への直接アピール
- ・ イベント開催
- ・ 有名人とのコラボ
- ・ 補助金等の制度充実
- ...

何をするとういいますか？

- インスタ、Youtube、TikTok、サイトの活用
- JK課、おせっ会、里親の里などの独自の活動のPR
- 補助金や助成金を分かりやすく伝える
- 交通手段の充実
- まちのブランディング
- 職業体験イベント
- 外国人のサポートや受け入れ事業者への支援
- 若者の技術継承や働き手の呼び込み
- 芸能人やテレビ番組を用いたPR
- 企業や店舗の誘致促進
- 長期滞在が見込める施設の建設
- 女性に特化した呼び込み施策
- 結婚や住宅取得の支援強化
- 学生呼び込みの施策
- 子どもに対する支援強化
- お金持ちや観光客呼び込み

グループワークで出た貴重な意見

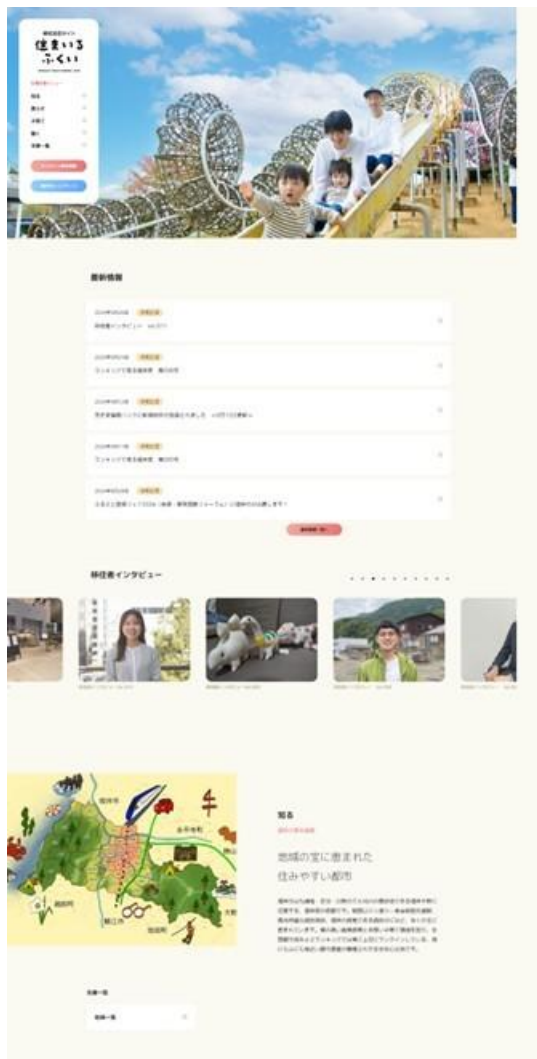
移住定住のための特設サイトを作り、これらの要望が網羅できるようにコンテンツ化するのが良いのではないか（あえて一つにまとめない）



「さばえ移住定住特設サイト」の創設

他市の移住定住特設サイトの状況

住まいるふくい(福井市)



ただいま、越前市(越前市)



大野へかえろう(大野市)



SUMOSSE!(越前町)

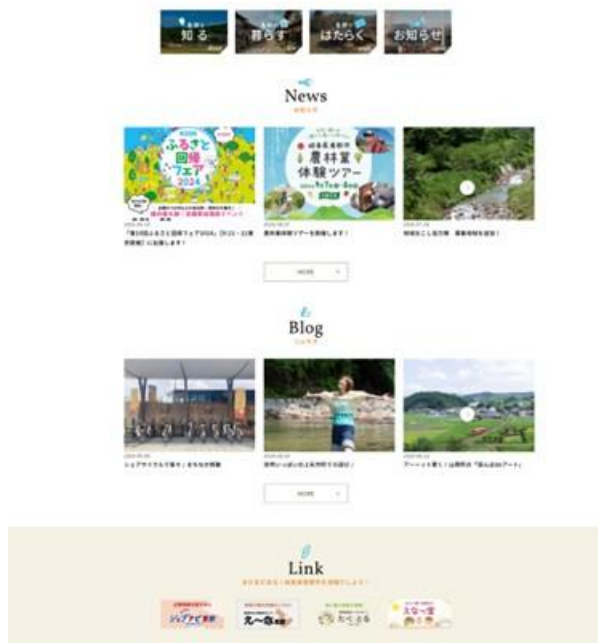


グッドローカルえな(岐阜県恵那市)



あなたの意を察らしをサポートします。

自然豊かな恵那市には、自然環境と文化の宝が数多くあります。自然環境と文化の宝を大切にし、未来を担う子どもたちに、恵那市の魅力を伝えることが大切です。自然環境と文化の宝を大切にし、未来を担う子どもたちに、恵那市の魅力を伝えることが大切です。



伊東市移住定住サイト(静岡県伊東市)



あたらしくらしのヒントがある。



伊那に住む(長野県伊那市)



長野県一の子育てサポート



詳しくはこちらから



伊那市で学ぼう

大自然や地域とのつながり、風土をいかした学び。

もっと見る



さばえ定住・交流情報サイト(鯖江市)



- 文字のリンクがあるのみで、
- 自治体の魅力が伝わらない
 - 必要な情報にたどり着かない



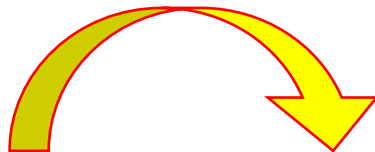
令和5年度の提言書（介護がテーマ）でも触れたように、鯖江市のホームページは全体的に非常に見づらいという問題を抱えている

他市との大きな違いは「デザインの不在」

- PCで見ることを前提に、一つの画面にあらゆる情報を詰め込んでいる
- 職員に更新の自由度を与えたことで、情報の統一性が無くなっている
- ホームページ自体の存在目的が不明確になっている（誰に何のためにどう使ってほしいかが不明確）

7月政策提言例会 ～未来につなぐ風会議 友と共に考える鯖江の未来～ グループワーク

A 一般飲食系ほか	
議題1: 皆さんのお仕事で、鯖江に増えてほしいのはどんな人達ですか？	
- LIVE、観光客 - 働き手(土日)	- 食べる人 - 働ける人
7月政策提言例会 ～未来につなぐ風会議 友と共に考える鯖江の未来～ グループワーク	
B その他飲食系ほか	
議題1: 皆さんのお仕事で、鯖江に増えてほしいのはどんな人達ですか？	
- お金持ちな観光客・子育て世代 - 大人数の長期出張者	- お金持ちのお年寄り - グルメな人
7月政策提言例会 ～未来につなぐ風会議 友と共に考える鯖江の未来～ グループワーク	
C 小売・サービス業ほか	
議題1: 皆さんのお仕事で、鯖江に増えてほしいのはどんな人達ですか？	
お金持ち富裕層	お祝い事に興味がある人



そこで、以下の方針で「さばえ移住定住特設サイト」を創設してはどうかと考えた

- ・ 移住者や移住希望者にターゲットを絞り、魅力と情報を伝えやすいサイトにする
- ・ 7月例会の結果をコンテンツ化して充実化する
- ・ 市の公式サイトとは別個に、デザインの自由度が高いプラットフォームを利用する

さばえ移住定住特設サイトの構想

具体的なイメージを持てるように、

鯖江 Y E G 独自に、リアルなサイトイメージをデザインした



7月例会のアイデアをコンテンツとして散りばめた

- ・ インスタ、Youtube、TikTok、サイトの活用
- ・ JK課、おせっ会、里親の里などの独自の活動の
- ・ 補助金や助成金を分かりやすく伝える
- ・ 交通手段の充実
- ・ まちのブランディング
- ・ 職業体験イベント
- ・ 外国人のサポートや受け入れ事業者への支援
- ・ 若者の技術継承や働き手の呼び込み
- ・ 芸能人やテレビ番組を用いたPR
- ・ 企業や店舗の誘致促進
- ・ 長期滞在が見込める施設の建設
- ・ 女性に特化した呼び込み施策
- ・ 結婚や住宅取得の支援強化
- ・ 学生呼び込みの施策
- ・ 子どもに対する支援強化
- ・ お金持ちや観光客呼び込み



**提言したいのはデザインそのものではなく
関係人口を作り出す為のコンテンツのアイデア**



サイトコンテンツ案を基に、

2025年1月20日に鯖江YEGの例会を実施した。

グループに分かれ、移住者・移住希望者になりきって議論を交わした。



**議題1：あなたは、さばえへの移住者または移住希望者です。
今、どのようなことに困っていますか？**

- ・ 自分の仕事を探したいが、どんな会社があるのかよくわからない
- ・ 休日の過ごし方に困っている
- ・ 将来の人生が不安で同じような人がどのくらいいるのか気になる
- ・ 鯖江の介護関係の支援制度や施設情報が分からない

...

**議題2：その困りごとを解決するためには、サイト案に
何が欠けていますか？どう変更すると良いですか？**

- ・ 市内事業者の求人のまとまった情報が無い
- ・ お勧め観光ルートのリンクが足りない
- ・ 住みたいと思うような楽しい場所の動画が足りない
- ・ 自分の会社が紹介されていない
- ・ 病院や銀行等のインフラが地図で表示されていると良い

...

- 多言語化（福井弁モード等の遊び心もプラス）
- マップ機能を用いた、さばえの情報検索ツール
- さばえで仕事して生活するロールモデルを紹介するコンテンツ
- 下側に常駐するAIチャットボットに、移住までのシミュレーションができる質問を表示しておく
- 移住者コミュニティのLINEオプチャをリンクする



働く



LANGUAGE

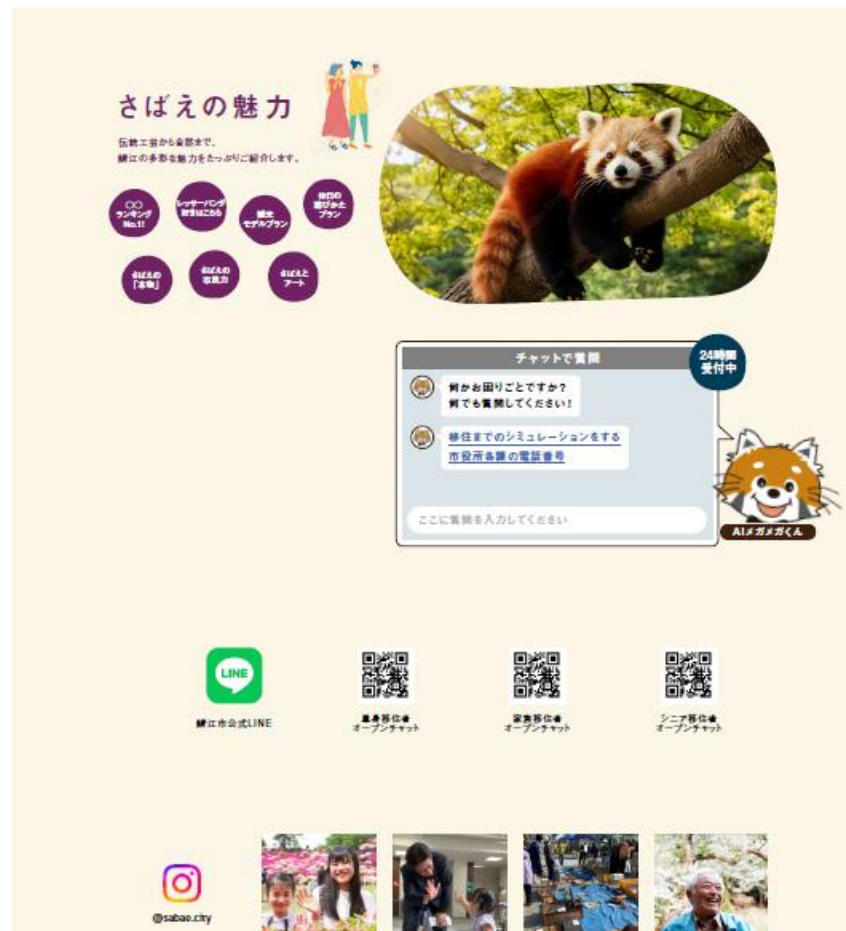
日本語
中文簡体
English



さばえはこんなところ

鯖江市は、福井県のほぼ中央に位置し、北は福井市、南は越前市に隣接する人口約7万人のまちです。眼鏡、繊維、漆器を三大地場産業とするものづくりや、オープンデータをはじめとしたIT技術の導入など、さまざまな特色を持つ自然豊かな人間味あふれるまちです。





この提言内容が実現すれば…

【認知力向上の効果】

- 鯖江の魅力を、より多くの人に知ってもらえる。
- 鯖江に関心が薄かった人が、鯖江に関心を寄せるようになる。

【関係人口増加の効果】

- 関心を持った人の中で、頻繁に鯖江と関わる人が増える。

【定住人口増加の効果】

- 住んだ後からも、住みよいまちという印象を持ってもらえる。

今後の課題

- 市役所の公式サイトとの関係において、このサイトの立ち位置や役割を明確にしなければならない。

（例）情報をこのサイトにまとめて、市役所の公式サイトからはリンクするだけにするのか。逆に、市役所の公式サイトに情報をまとめて、このサイトからリンクするのか等。

「さばえ」が、これから先もたくさんの人で溢れるまちとなるように、
鯖江 Y E G と鯖江市とが協力していきます。